

DVD視聴(約20分)

いのちを守る！運転者(ドライバー)の責任

「ながらスマホ」が死亡事故に 運転手の油断が車を制御できず

あつちん
前を見ておれば...

いのちを守る!

ドライバー
運転者の責任

園児ら16人を巻き込んだ事故

ながらスマホによる事故

遺族が語る 命の重さ

事故を起こしたドライバーの責任

いのちを守る! ^{ドライバー} 運転者の責任

《 内容紹介 》

交通事故は年々減少傾向にあり、技術の進歩とともにクルマの安全性能は日々進化しています。しかし、どんな時代、どんなクルマに乗っていてもハンドルを握るドライバーの責任は変わりません。一歩間違えば、自分のクルマがかけがえない命を奪う凶器となる。そして、被害者や当事者だけでなく、その家族や周囲の人々の人生をも狂わせてしまうのです。

この作品では「いのちを守る」をテーマとして、悲惨な死亡事故を2つ取り上げています。ひとつは、保育園児ら16人を巻き込んだ死傷事故。もうひとつは、いわゆる「ながらスマホ」による死亡事故。いずれも、ドライバーの不注意によって引き起こされた事故でした。

こうした事案を通じて、事故を起こしたドライバーが負う3つの法的責任と社会的責任について改めて学びます。また、携帯電話使用等に関する罰則・違反点数・反則金についても解説します。そして、交通遺族への取材を通じて交通事故の恐ろしさと、かけがえない命の重さを訴えます。ある遺族が語ってくれた言葉「ドライバー誰もが交通事故の被害者にも加害者になってしまう可能性があることを今一度自覚して安全運転してほしい」これが本作のメッセージです。

《 チャプター紹介 》

チャプター5部構成

1 オープニング (1分)

22万3558人。これは平成の30年間で交通事故により24時間以内に亡くなった人の数。その一人一人に生活があり、家族があり、未来があったことを想像できるだろうか？

2 保育園児ら16人を巻き込んだ死傷事故 (3分)

滋賀県大津市で起きた、あまりにも悲惨な事故。ドライバーの安全確認の不徹底が取り返しのつかない事故につながってしまった。他人を巻き込み重大な結果を招きかねない交通事故。うっかりや、ぼんやりでは済まされない。

3 交通事故の4つの責任 (3分)

事故を起こしたドライバーに生じる3つの法的責任(刑事・行政・民事)に加え、社会的責任について解説。また、過失運転致死傷罪と危険運転致死傷罪の2条と3条についても紹介する。

4 “ながらスマホ”の死亡事故と、ながら運転の厳罰化 (9分)

“ながらスマホ”事故により若らの人となった、竹田ひとみさんは成人式を終えたばかりの20歳だった。ご両親は事故について、「最初から前を見ておけば起きなかった」と残念の思いを語る。また“ながらスマホ”の危険性を補証し「携帯電話使用等に関する罰則・違反点数・反則金」についても紹介。

5 事故は他人事ではない/エンディング (4分)

再び大津、交通安全の研修会で講演をする山根和子さんは4歳の娘さんを事故で亡くした。山根さんひとりのドライバーとして、娘の事故から多くのことを学んだという。

じめじめシーズン到来！
梅雨の時期、夏本番前の健康管理について

体は気圧の変化に敏感！

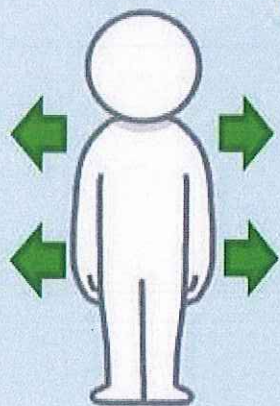
梅雨の時期になると「〇〇が痛い」、「めまいがする」、
決定的な何かはないけれどなんとなくくだるい…
そんなことはありませんか？



梅雨時期は気圧の変化による不調が出やすい

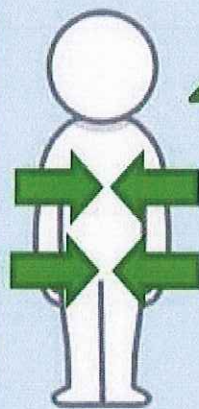


気圧が50hPa
下がると、身体
を外部に膨らませようと
する力が働く。



しかし、
実際には身体が膨らむ
ことはない。

膨らませようとする力に
対抗するべく、血管や筋
肉を収縮させて、体内の
圧を調整しようとする。



膨らまないよう
に体内の圧を
調整しないと！

結果、
自律神経が乱
れる。



気圧が下がる
= 天気が悪くなる

右記の体の変化をス
トレスと感じてしま
い、自律神経が乱
れ、体調不良として
現れる。



梅雨の時期に起こりやすい体調の変化

- ◆気分の憂鬱さ
- ◆風邪をひきやすい
- ◆肩こり、腰痛

- ◆体のだるさや疲れ
- ◆頭痛や食欲不振
- ◆関節痛や神経痛





心身の調子を崩さないために、いつもより身体が疲れていることを自覚し、十分な睡眠や休息をとることが必要です。

食事、睡眠、運動

普段の生活習慣の意識が梅雨時の体調を大きく左右します

その他

梅雨時の安全運転対策 運転編

- スリップ事故を起こさないようにスピードを出し過ぎない
- スピードを出しての無理な追い越し運転はしない
- 視認悪化による追突事故をさけるために車間距離を空ける
- 薄暗くなったら早めにライトを点灯する
- 水たまりにハンドルを取られないようにしっかりと握る

その他

梅雨時の安全運転対策 心理編

- ・イライラしない
- ・急ぎすぎない、無理な追い越しはしない
- ・歩行者の動きに十分注意する
- ・時間の余裕を持って運転する

参考

2022年5月13日(昨日)より、道路交通法が一部改正されました。

主なポイントは、高齢運転者対策の強化で、

・実車による運転技能検査の導入

75歳以上の後期高齢者で、一定の違反歴のある人は、実車による運転技能検査を受検し合格しないと免許の更新ができなくなりました。

・安全運転サポート車等限定条件付免許の導入

普通運転免許保有者が自ら申請することで取得可能な「安全運転サポート車限定条件付免許(サポートカー限定免許)」が導入されました。運転免許証の更新申請と合わせて申請できます。

まとめ

6月、7月の梅雨の時期は、毎年事故が多発している時期です。

健康管理にも十分注意していただき、これからも安全運転をお願いします。